



2024年度 環境保全協定に係る報告書

作成：2025年9月2日
作新工業株式会社

会社概要

- 作新工業は、優れた材料特性を持つが成形が難しいとされていた超高分子量ポリエチレンに着目し、成形加工・用途開発研究を進め、1962年、いち早く製品化に成功しました。以来、超高分子量ポリエチレンの専業成形加工メーカーとして、様々な分野に使用される製品、Saxin ニューライト®を世に送り出してきました。



設立	1962年(昭和37年) 11月19日
株主構成	三井化学(株)～95.9% その他～4.1%
資本金	1億2800万円
敷地	13,800m ² (内建物5,700m ²)
従業員	90名 (2025年3月末現在)

環境方針

- 『私たちは、超高分子量ポリエチレンを主体とした 樹脂成形・加工メーカーとして、お客様重視と地域社会への影響度を常に 認識し、法令・ルール及び当社が同意したその他の要求事項を遵守し、 環境・安全・労働衛生の継続的改善に努めます。』

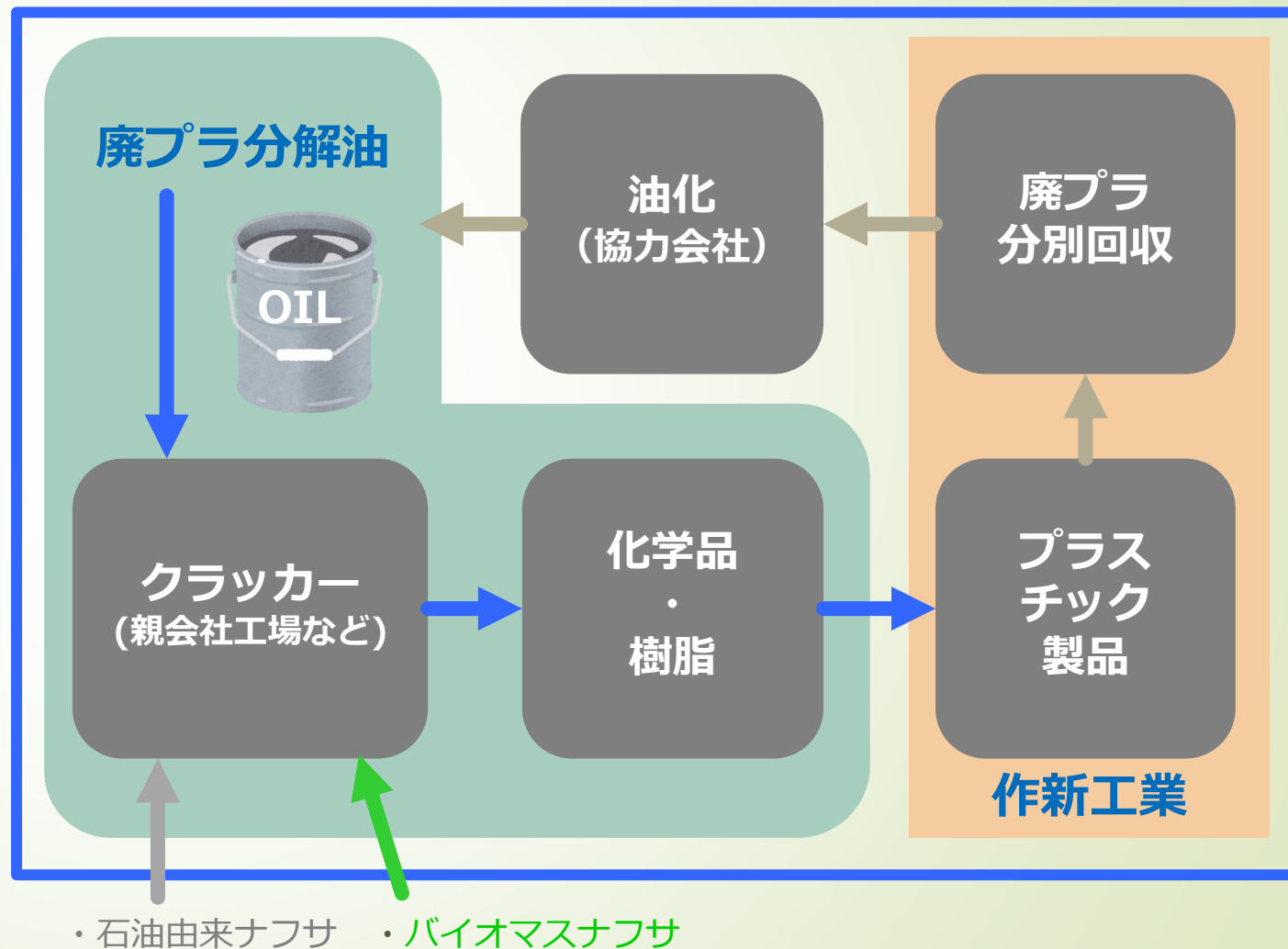
【環境】

1. 製品の開発から廃棄までの全ライフサイクルにわたる環境負荷について、その影響を評価し、低減に努めます。
2. 新しい技術・製品の開発により環境保全に貢献します。
3. 資源の有効利用をはかり、廃棄物の低減とリサイクル化を推進します。

2025年 4月 1日
作新工業株式会社
代表取締役社長 榎本 圭悟

廃プラスチックを油に変える取組み

- 作新工業は、サーキュラーエコノミーの取組みで、循環型リサイクル率を高めるための手段として、廃プラスチックの一部を油化处理という形で、ケミカルリサイクルを24年からスタートしました。
- こうして、産業廃棄物として処理していた一部が「廃プラスチック分解油」に変えることができようになり、原料として再利用できるようになりました



第59回 琵琶湖市民清掃への参加（例年参加）

- ➡ 当社実施日／6月13日（木）
- ➡ 主催者／滋賀県 琵琶湖を美しくする運動実践本部
- ➡ 清掃場所／小山川交差点川沿いから上流への遊歩道
- ➡ 作新工業では、琵琶湖市民清掃の時期に合わせて、工場付近の小山川交差点から上流に向かう土手沿いの草刈りと、歩道に溜まった土の除去をおこないました

※ これらの活動のほか、作新工業では地域美化活動として工場周辺の歩道清掃を、毎月定めた日程に実施しています。



※集めた刈草と廃土は約150kgになりました